谷津はなぜそこにあるのか

―畔田の調査から見える谷津の未来―

台地はなぜ平らなのか、舟底型の谷と谷壁斜面を持つ谷津はどのように形成されたのか。 それは過去12万年間の関東平野の地史と水循環にヒントがあります。私たちは7年間に及 ぶ畔田谷津の調査を通し、谷津の持つ複雑性の発見と未来への可能性を知ることができまし た。このシンポジウムをとおし、谷津が本来持っている魅力と恩恵に改めて目を向け、持続 可能な印旛沼流域の環境の創生に迫りたいと考えています。

開催日時:令和7年11月29日(土曜日) 午後13:30~16:00

オンライン開催

司会進行:楠田隆(NPO法人水環境研究所理事)

1. 開催の挨拶 瀧 和夫 13:30~13:35

NPO法人水環境研究所 理事

2. NPO法人水環境研究所の紹介(20年間の歩み) 中村 正直 13:35~13:45

NPO法人水環境研究所 副理事長

3. 講演

(1)下総台地の地形形成と水循環 近藤 昭彦 13:45~14:15

NPO法人水環境研究所 理事長

(2) 谷津の水循環とその機能(畔田谷津からの報告) 岩井 久美子 14:15~14:45

NPO法人水環境研究所 副理事長

(3) 谷津の水循環と生態系 梅里 之朗 14:45~15:05

NPO法人水環境研究所 理事

(4) 招待講演 原 慶太郎氏 15:05~15:45

東京情報大学名誉教授

4. 意見交換- 将来に向けた谷津の展望 15:45~16:00

5. 閉会の挨拶